

# 前へ

岐宿中学校だより  
文責：都々木

新年明けまして  
おめでとーございます

## 令和元年度 第三学期スタート



### 「成熟」させる

「成熟」とは、十分に成長すること。身体  
の成長には運動と栄養、休息。心の成長に  
は、「感動」・「喜び」・「悲しみ」・「他者」  
との衝突、仲直り……が必要です。

「変わる」「変える」ために

失敗や過ちはOK。その経験から何かを学び、何  
かを改めることが大切。その繰り返し、人を成熟  
させる。

特に3年生。卒業まで69日、受験まで62日。今日  
をどう過ごす?明日をどう過ごす?進学することが  
義務ではない高等学校に、なぜ進学するのか?合格、  
不合格にかかわらず、残された60数日の、一日、一  
日の過ごし方が、あなたの人生、「19歳の自分」の  
姿を大きく左右すると断言できる。

自分自身の過去の行いを振り返り、評価し、自ら  
を律し、改善のための実践を続けよう。先延ばしせ  
ず、今すぐ、本日、ただ今から始めよう。

- 成熟せよ!!!
- 変化せよ!!!
- 実践せよ!!!

(始業式式辞より)

よろしく  
お願いします

### 着任しました

英語科 平山理恵子先生デス

1月8日付けの文書でお知らせしていま  
したが、深町教諭の替わりに14日から勤務  
することになりました。岐宿中学校は2度  
目の勤務となります。  
海外経験の豊富な先生ですので英語はも  
ちろん、人生の色々な生き方も学んで欲し  
いと思います。

### きくく町内一周駅伝

19日(日)  
10:30スタート

五島市内でも珍しい、全町内を一周する  
地区対抗のレースです。児童生徒数の減少  
により欠場せざるを得ない地区もあるよう  
です。そんな中、レースの盛り上がりに一  
役買っているのが、有志による中学生チー  
ムです!

中学生の一生懸命な姿が、地域の方々の元  
気の源となっていることに気付いていますか?  
頑張れ!岐中生!

#### 「出走予定選手」

12区	11区	10区	9区	8区	7区	6区	5区	4区	3区	2区	1区
早川	出口	出口	吉川	山下	畑中	田端	明石	本岡	出口	谷川	山下
璃空	楓志	晴稀	悠斗	美希	和真	秋桜	泰成	郁弥	佑平	大陸	直大
(野球部)	(剣道部)	(バレー部)	(柔道部)	(バレー部)	(陸上部)	(陸上部)	(陸上部)	(陸上部)	(陸上部)	(野球部)	(野球部)

子どもに伝えたい「いい言葉」

できないんじゃない、  
やらないだけだ。

IF YOU NEVER TRY YOU'LL NEVER KNOW

「無理です」「出来ません」はよく聞く言葉。  
私もよく口にしてしまいます。百までは無理で  
も50までなら……。それも無理なら10までなら  
……。いくら何でも「1」までならばきつと出  
来る。やってみないことには何も始まりません。



(雑感) 学校だよりもあと1号で40号。昨年度  
が24号発行で、今年度は今号で15号。20号まで  
は何とか届かせたい▼通信類を発行するのは割  
と好きで、学級担任の頃から続けている。原稿  
もすべて手元にある。初めての発行は「つばさ」  
という題で27号発行。なかなか頑張った。翌年  
は「青空」で、残念ながら7号にとどまった。  
▼「青空」の題は次の学校でも使い、13号の発行  
▼忘れられないのは、平成7年の第4号。6月  
2日の発行である。中学2年生の教え子が急死  
し、二週間後に発行したものだ。一枚  
では足りず、B4サイズ二枚で発行  
した。追悼文集も作り、それも手元  
にある。今から23年前のこと、生  
きていれば今年37歳になるはずだった  
▼話が変な方向に進んできたが、「書く」  
という行為は、自分の考えをまとめ、整理し、  
改めて確認することに役立つ。「自分はそんな  
風に考えていたのか」と気付くこともある。何  
より、記録として残るのがいい。老いて、人生  
を振り返ることができる。日記をつける習慣は  
持たないが、「書く」行為は超お勧めである。  
中学生の皆さん、日記を始めてみませんか?



「3学期の目標」

今学期、私は学級委員を務めます。そこで、3学期の間に達成したいことを三つ挙げます。一つ目は、自分から積極的に行動することです。私はいつも人の後をついて行き、積極的に挙手することも全くありません。部活動でも、後片付けの時に自分から動けないので、3学期はもっと積極的にみんなより先に行動できるようにになりたいです。

二つ目は、返事・反応です。私が1年A組に足りないと思うところはいくつもありますが、特に、返事・反応を返す人が少ないことだと思います。それを改善するために、自分が返事・反応を大きな声でして、少しでもみんなのお手本になれるように頑張ります。

三つ目は、クラスをまとめることです。私は日頃から、友達や先生方に「声が小さい」、「聞こえないからもう少し大きく」など、色々な場面で指摘をされます。それに、私はクラスをまとめたことがあります。なので、今学期、学級委員になったことを機に大きな声を出してクラスをまとめたと思います。そうすることが自分を変えられるチャンスになると思うからです。

以上、三つが3学期の間に達成したいことです。4月からは2年生に進級し、私たちにも後輩ができません。私が目指すのは、みんなから頼りにされ周りの人を助けられる先輩です。この三つの目標を意識して、2年生に向かうための充実した3学期にしたいです。

1年生代表 田端 秋桜



「3年生の0学期」

「3学期」という言葉を聞いて、皆さんはどう感じますか？一年間の最後の学期であったり、まとめの学期だったりするかも知れません。私は、この3学期を3年生の0学期として次の学年につながるような学期にしたいです。そのために、次の三つのことを行動に起こしていきます。

一つ目が受験生としての自覚です。私たちの学年から、公立高校の入試制度が変わります。入試制度が変わるのに、自分の勉強方法を見直さなければかなり危険だと感じています。今までは、好きな教科だけを頑張っていました。苦手教科を克服し志望校合格への第一歩を歩み出したいと思っています。

二つ目は、実行力です。私は、今年度から文化放送委員長となりました。皆さんがついて行きたいリーダーとはどんな人ですか？私は実行力を伴ったリーダーとして、校内放送をより良くしていきます。そのために様々な取組を行い、より楽しめる放送を行っていきますので期待してください。

三つ目は、3年生からたすきをもらい、学校の中心として走り出すことです。3年生が安心して私たちにたすきを渡せるように、日々の授業や係活動、そのほか、あいさつなどを徹底して行っていきます。2年生一人一人が自覚を持ち、考え、判断できる集団になって行きましょう。2年生がんばるぞー！（オーッ！）

2年生代表 出口 晴稀



「3学期の抱負」

私たち3年生には、目標が二つあります。一つ目は、「志望校に合格することです。私たち3年生は、早い人では一ヶ月後、遅くても二ヶ月後には受験があります。冬休みは、それぞれ目標を持って学習に取り組んできました。全員が第一希望校合格を目指し、3学期は更に学習に力を入れていきます。まずは一時間、一時間の授業に集中して取り組み、積極的な発表を心掛けていきます。

二つ目は、「高校生になるための準備をする」ことです。三年間の中学校生活も残り二ヶ月あまりとなりました。私たち3年生は先生方から注意されたことはすぐに改善し、行動してきました。特に2学期後半は整理整頓に対する意識を向上させることができたと思います。しかし、自ら判断して行動することや自分の考えを表現することが、依然として苦手です。卒業はゴールではなくスタートです。今までは違う環境、違う人たちと生活することになります。高校生生活を充実したものとするために、この3学期で私たちの課題を改善したいと思います。特に、二分前着席、無言清掃の徹底をはじめ、返事・反応の改善に努めていきます。

1, 2年生のみなさん、この3学期の私たちの姿を見ていてください。先生方、残り二ヶ月ですが、ご指導よろしく願います。3年生のみなさん、卒業式の日全員が笑顔でいられるよう、全力で過ごしましょう。

3年生代表 橋本 逸義

